



# 第9回EST交通環境大賞

## 人と環境にやさしい地域鉄道を 目指す京都丹後鉄道の取り組み

2018年2月20日 第11回EST普及推進フォーラム

WILLER TRAINS株式会社および  
北近畿タンゴ鉄道生活交通改善事業計画に関する協議会



**I. 運行会社公募による上下分離方式**

**II. 環境にやさしい地域鉄道の取り組み**

WI

**III. 地域と連携した利便性向上とまちづくり**

# 鉄道事業再構築実施計画



## 今まで

北近畿タンゴ鉄道  
【第一種鉄道事業者】

運 行

鉄道施設・車両保有

鉄道用地保有

上下分離

## 上会社

**WILLER TRAINS**

【第二種鉄道事業者】

運 行

鉄道施設・車両の  
維持・修繕業務の受託

## 下会社

北近畿タンゴ鉄道  
【第三種鉄道事業者】

鉄道施設・車両保有

鉄道用地保有

鉄道施設・車両の  
維持・修繕業務の委託

運行に専念した自由な経営が可能

# 鉄道事業に応募した理由

丹鉄

TANTETSU



## 「公共交通」を通じた「地域経済」への貢献

～移動で日本を元気にする～

### ① 地方の創生

利便性の高い公共交通を創ることで、誰もが安心して生活できるまちとなり、地域が発展する

### ② 地球環境の保全

次世代に美しい地球を残すために公共交通により環境負荷を少なくする

### ③ 経済の活性化

人がもっと移動することで経済が循環する

WILLER GROUP NEXT INNOVATION

今後10年で世界中の人々が、スマホ1つで日本中の隅々にまで旅ができるよう、  
地域交通ネットワークにイノベーションを起こす。

# WILLER GROUP 組織図

丹鉄

TANTETSU



## WILLER株式会社

- マーケティング事業  
移動・観光eコマースの開発&運営  
交通ネットワークの創造  
WILLER EXPRESS CAFE
- 観光コンサルティング事業
- 地域商社
- 海外事業開発

### 運輸事業カンパニー

WILLER  
EXPRESS  
JAPAN  
株式会社

WILLER  
TRAINS  
株式会社

WILLER  
損保サービス  
株式会社

丹鉄ファンド  
株式会社

WILLER  
VIETNAM, Inc.

株式会社  
ホテルオペレー  
ション  
システムズ

- 高速バス事業  
「WILLER EXPRESS」  
の統括管理

- 鉄道事業  
京都丹後鉄道の運営

- 損害保険代理店業

- 投資事業  
丹鉄ビジネススクール

- 海外事業  
交通安全コンサルティング  
BPO  
コールセンター

- ホテル白馬の運営

### WILLER GROUPバス会社

WILLER  
EXPRESS東北  
株式会社

WILLER  
EXPRESS北信越  
株式会社

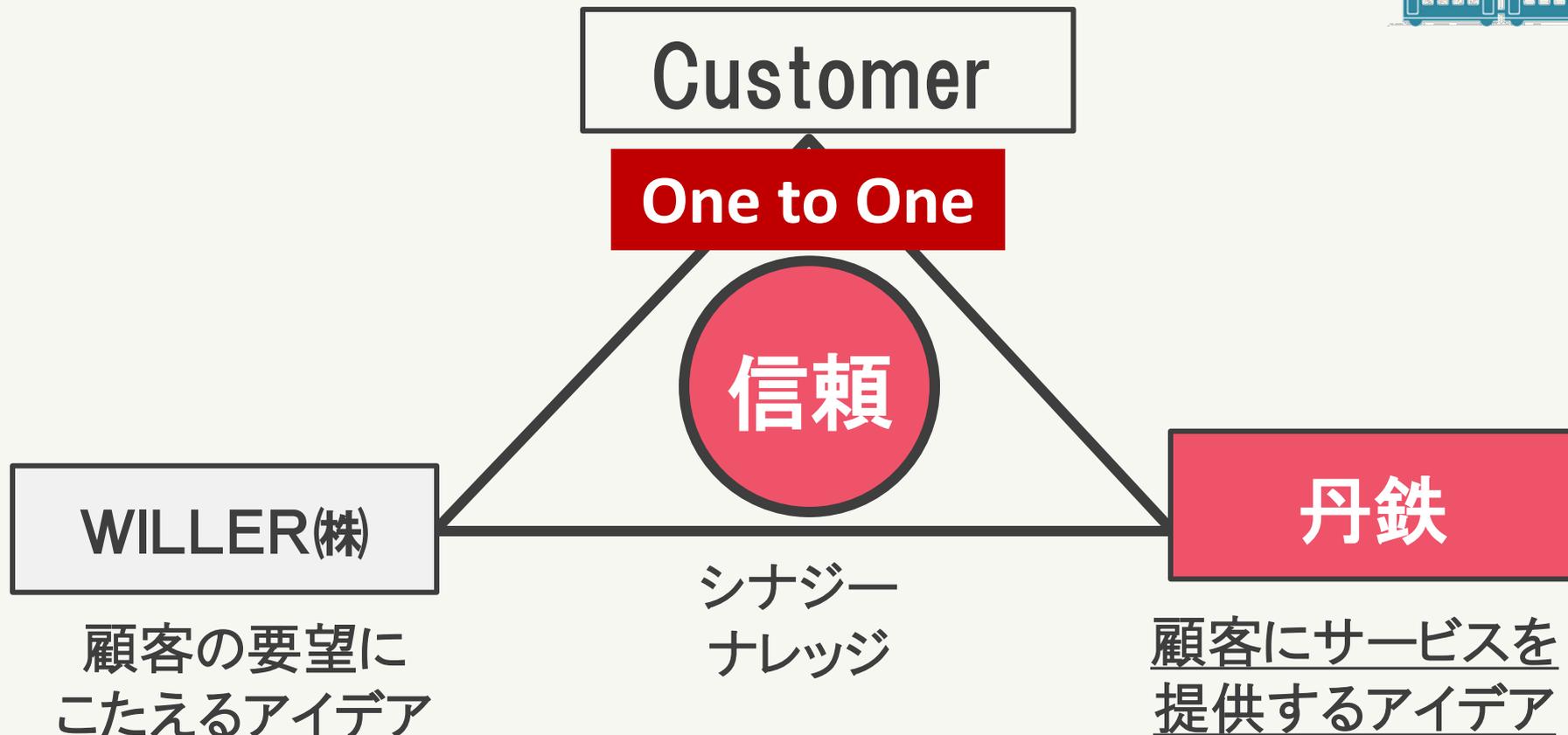
WILLER  
EXPRESS関東  
株式会社

WILLER  
EXPRESS東海  
株式会社

WILLER  
EXPRESS西日本  
株式会社

WILLER  
EXPRESS中国  
株式会社

高速バスの運行



## レールウェイビジネスR&Dと連携し

# 先進性のあるサービスを実現します

# 『マーケティングカ』

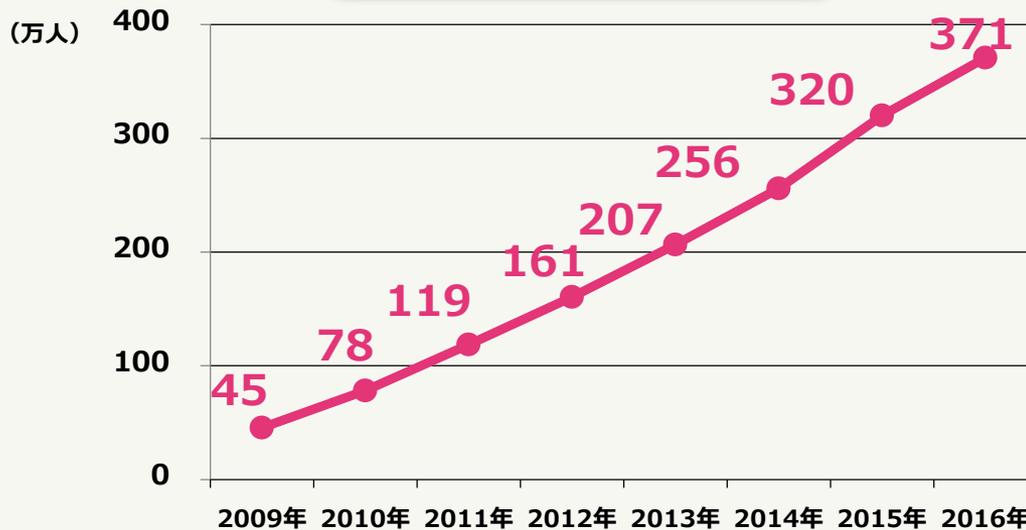
## 獲得から顧客化へのマーケティング

### ＊ 370万人以上のWILLER会員を獲得

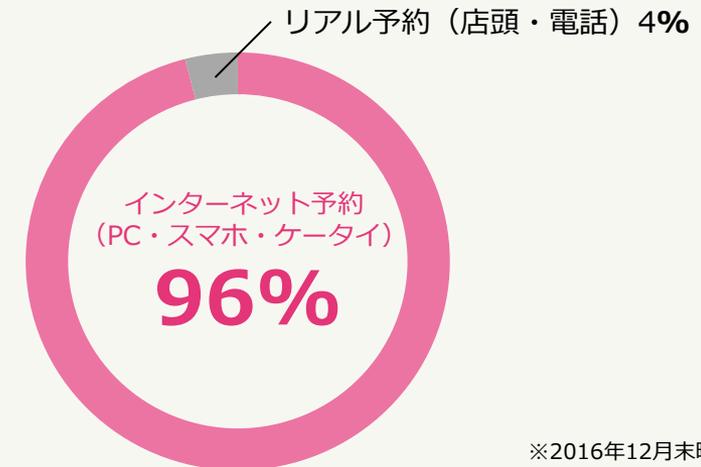
新規会員獲得のためのリスティング広告、ディスプレイ広告などから、メールマガジンなどの既存会員活性化施策まで、一連のWEBマーケティングを自社で運営しています。



WILLER会員数推移



予約比率



※2016年12月末時点

無料会員とリピーター向けの有料会員の2種類を設定しています。

メールリングリストを活用して丹鉄をPR

# 丹後エリア及び沿線



## 沿線距離114Km、32駅、車両数34両



種別	概要	台数
普通列車	MF車輛/KTR車輛	15両
観光型列車	くろまつ/あかまつ/あおまつ	3両
特急列車	丹後の海 (タンゴ・エクスプローラー)	16両



舞鶴市と宮津市を結ぶ「宮舞線」、宮津市から与謝野町、京丹後市を経て、兵庫県の豊岡市を結ぶ「宮豊線」と、福知山市と宮津市を結ぶ「宮福線」の3線を結ぶ京都丹後鉄道(略称:丹鉄)。

「北近畿タンゴ鉄道」から鉄道通称名を新たに「京都丹後鉄道」として2015年4月より運行を開始。海岸沿いの景色が綺麗な宮豊線・宮舞線は「海鉄」、霧が発生し神秘的な雰囲気をもつ宮福線は「霧鉄」として、地域の方の移動手段として愛される鉄道を目指します。

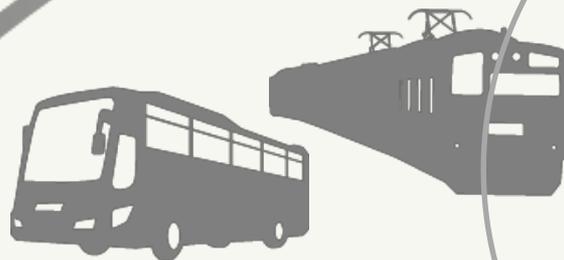


## 「交通革新」と「まちづくり」

連携することで

# 地域の価値が向上する

交通革新



ストレスのない  
自由な域内移動を実現

まちづくり



都心で生活する若い人が  
移り住みたくなる街づくり



## 「沿線地域の活性化」のための3本柱



1

### 高次元公共交通ネットワークの実現

- 鉄道を基軸としたシームレスな交通ネットワークの構築
- 主要駅から移動距離に応じた最適な交通手段の整備

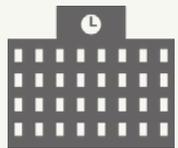


W

2

### 地域を創生する若い人の働く場の創造

- 自然豊かな環境で、ワーク・ライフバランスのとれたライフスタイルを提案



3

### 交通・街づくりを目指す学生の教育の場を創造

- 沿線エリアの教育機関と連携し、育成に対する協力体制構築

# 2015年4月1日運行開始

# 丹鉄

TANTETSU



## BRANDING BRANDING

地域に明るさ、活力を生み出す、

# 地元にも愛される シンボリックな鉄道

略称ロゴ



WILLER **W** TRAINS

鉄道名ロゴ

# 京都丹後鉄道

WILLER **W** TRAINS

新乗務員制服



# 2015年4月1日運行開始



## BRANDING BRANDING

### 路線名を改め「縁起三線」

現在の「宮津線」「宮福線」を宮津を基点に3つの路線にわけろ。宮津-豊岡間を「宮豊線」、宮津-西舞鶴間を「宮舞線」、宮津-福知山間を「宮福線」。



### 7つの駅名を変更

駅というのは移動の玄関口であり、人々にぎわう最も重要な場所。「地元の人が喜ぶ」「利用者が分かりやすく呼びやすい」「●●がある」をテーマに変更。

新駅名	旧駅名
小天橋	丹後神野
かぶと山	甲山
夕日ヶ浦木津温泉	木津温泉
京丹後大宮	丹後大宮
コウノトリの郷	但馬三江
与謝野	野田川
福知山市民病院口	厚中間屋



## 「大丹鉄まつり」来場者数は1万人

会場来者数は約1万人。鉄道利用も多く、乗車人員7,128名（※ノリホ実績、天橋立降車以外含む）と前年同曜日比約200となった。出店者・周辺商店などへの波及効果も高かった。

また、地元家族連れが非常に多く、休日の子供とのお出かけとなったり、久しぶりに天橋立を見学するなど、質の高いコンテンツと、情報発信があれば、京都府北部でも人が動き、経済が動くことが証明できた。

大丹鉄まつり  
DAI-TANTETSU MATSURI

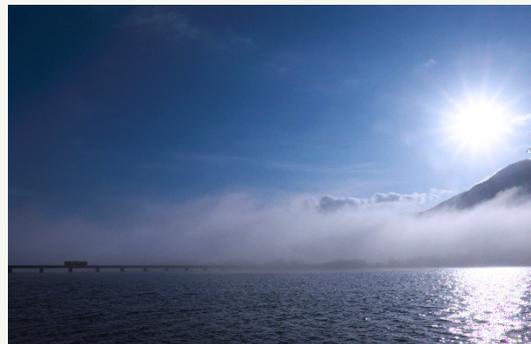
WI



# 丹鉄フォトコンテスト



## ①2015年11月12日 テーマは「霧鉄」



「霧鉄」とは、特に福知山と宮津を結ぶ丹鉄宮福線沿線において、早朝に丹鉄の列車が霧に包まれながら走行する幻想的な風景に魅力を見出し、2015年4月1日の丹鉄開業当初に名付けた愛称です。



## ②2016年6月13日～2016年8月31日 テーマは「海鉄」

「海鉄」とは、宮津と西舞鶴を結ぶ宮舞線、宮津と豊岡を結ぶ宮豊線沿線の美しい海岸線にちなんで名づけた愛称です。「霧鉄」と並んで、丹鉄の魅力のひとつです。

## ※2016年11月28日～2017年2月15日 テーマは「霧鉄」(第2回)



## ④2018年1月10日～2018年3月30日

テーマは自由 インスタグラムとツイッターから投稿 募集中!



I. 運行会社公募による上下分離方式

II. 環境にやさしい地域鉄道の取り組み

WI

III. 地域と連携した利便性向上とまちづくり



**国土交通省近畿運輸局・農林水産省近畿農政局  
共同認定。  
農業振興と地域活性化を目的とした貨客混載事業。  
全国初の試み。**

**テレビ局、新聞社、鉄道専門誌など  
「ローカル鉄道の救世主」として、  
約20社のメディアが取材に！**





# 沿線地域が抱える問題点

丹鉄沿線の丹後地域では、地域の特性をいかし、長年の歴史と伝統に培われた技術をいかした様々な産業が展開されている。一方で、これまでに経験したことがないような人口減少・少子高齢化など、丹後地域を取り巻く状況は大きく変化している。

## 農家の問題点

- 過疎化による地産者分散・後継者問題
- 農業者の高齢化による出荷の際の運送問題

## 連携企業の問題点

- 上記問題による農家からの出荷減少
- 販売物を確保するための農産物の集荷にかかる経費の増大

## ローカル鉄道の問題点

- 沿線地域の人口減少や道路交通網の整備による列車利用の減少による収入減

これらの問題がある中、沿線企業・農家と地域住民とをつなぐ公共交通機関としての責務を果たすべく本事業を計画した。

# 農業の振興と地域の活性化に向けた取組



これまで、(株)丹後王国の施設内で販売する野菜・果物等は、出荷登録された各農家が久美浜から個別に施設内に出荷している。出荷方法は主に各農家の軽トラックで往復50キロ、2時間程度かかっていた。

本事業では各農家からの野菜・果物等の集荷を鉄道貨物輸送へ転換した。

- 各農家は、最寄り駅である久美浜駅へ農産物を軽トラックで運搬し、指定された定期列車に積込む。
- 弊社は定期列車で積込まれた農作物を輸送する。
- 丹後王国は、最寄り駅である峰山駅で農産物を集荷し、軽トラックで丹後王国へ運搬し販売する。



# 取組の成果～農業者の高齢化による出荷の際の運送問題の解決～



## 労働生産性の効率化

各農家からの野菜・果物等の集荷を鉄道貨物輸送への転換を行った結果、農産物の出荷を行う際の運転時間の短縮化による高齢者ドライバーの負担軽減が可能になった。

また運搬に必要なだった時間を農産物の生産に当てることができ、生産性の向上にも貢献している。

## 出荷農家運転時間の省力化(計画時最大)

○現行では、年間360時間であった運転時間が、計画では、90時間となる。

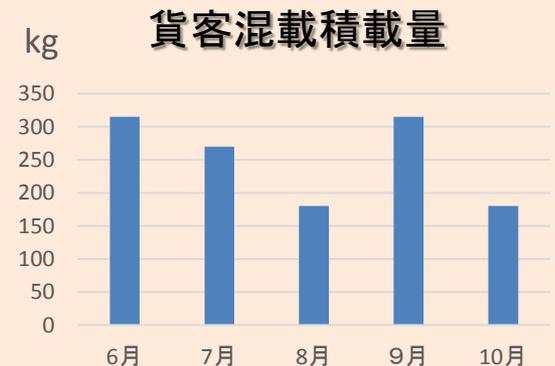
省力化された時間:270時間 省力化率:75.0%

10月末時点削減量:22時間

○現行では、年間7,446トンキロであった軽トラックの輸送量が、計画では、3,212トンキロとなる。

転換量:4,234トンキロ 転換率:56.9%

10月末時点転換量:36トンキロ



# 取組の成果～丹後地域の企業・農業振興と地域の活性化に寄与～



## 集荷の効率化に伴うコスト削減、及び、 高付加価値農産物販売による収益の増化

○丹後王国で販売されている農産物の中で、貨客混載輸送で出荷された農産物には専用のシールを貼付している。このシールは輸送の効率化・地産地消によりフードマイレージが小さい野菜であることを消費者に示している。

消費者に貨客混載輸送による環境負荷の低い農産物であることが付加価値として認識され、売り上げに貢献している。

また輸送が効率化されたことで流通量が増加することが今後の販路拡大につながり、より多くの方に丹後地域で取れた農産物の魅力を伝えることができ、将来の収入増に寄与

## CO2の削減(計画時最大)

○現行では、年間13.1t CO<sub>2</sub>であったものが、本事業では、  
3.2t CO<sub>2</sub>となる。

削減量: 9.9t CO<sub>2</sub>

削減率: 75.6%

10月末時点削減量: 0.113tCO<sub>2</sub>



①販売所の様子



②専用のシール

# 取組の成果～地方鉄道の安定した収入源の確保～



## 旅客運輸収入以外での安定した収入源の確保

貨客混載輸送で使用する輸送スペースは、定期列車の空きスペースを使用する。

月極スペース貸しのスキームであることから、貨物の過多に関わらず安定した収入を確保できる。



①輸送される農産物



②荷役の様子



③荷役の様子

# 取組の成果～物流総合効率化法の総合効率化計画認定の取得～

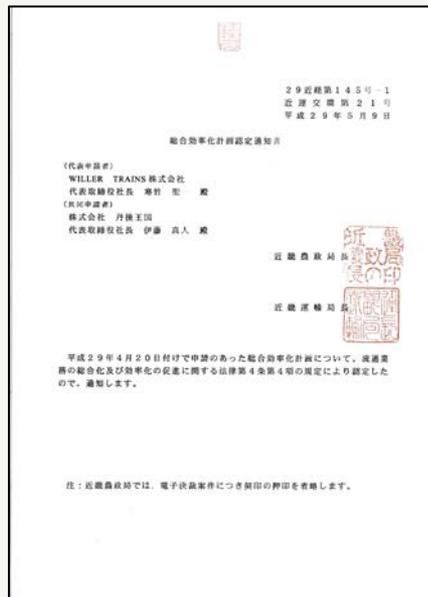
## 二省連携による事業(全国初)



貨客混載事業開始にあたり流通業務の総合化と効率化を図る「総合効率化計画認定申請」を行った。

従来の貨客混載事業は宅配事業の延長で、国土交通省による認可であったが、本事業は農業の振興と活性化を目的とした全国初の試みで、農家・食品産業者等と共同で実施する形態のため、国土交通省のみならず農林水産省との調整が必要となった。

その結果、本事業は両省の共管事業となり省庁の垣根を越えた画期的な事業となった。



総合効率化計画認定書



認定書授与の様子



# 取組の実施時期 平成29年6月1日(木)から開始



・出発式の様子①



出発式の様子②



## 貨客混載事業のまとめ

**課題:** 過疎高齢化により農家の運搬等担い手不足、鉄道の利用者減  
クルマやトラックによる二酸化炭素排出量増加



**方策:** 問題を抱えた当事者同士(農家・沿線企業・ローカル鉄道)が  
これら諸問題を直接解決するため今回の事業に協力

**成果:** 従来の貨客混載のメリットとされるドライバー不足対策、  
渋滞緩和策、地球温暖化対策に加えて、農業振興に寄与し、  
地域間の連携と地域経済の活性化の好循環を生み出すことで  
地方創成の一翼を担うスキームである。

**将来:** 全国のローカル鉄道は弊社と同様の問題を抱えており、  
地域住民と周辺企業を鉄道がつなぎ、鉄道に対しても  
安定した収益をもたらすスキーム



**「ローカル鉄道の救世主」**



駅でてんぷら油を回収し、福祉事業所を通じて  
バイオ燃料に再生する。

丹鉄では廃油を提供して得た収益を活用して、  
駅や沿線の花の維持管理のために利用する。

## 廃油回収BOX写真、与謝野駅チューリップ花壇写真





# 廃油回収概要

## ■回収の流れ

- ①沿線住民が回収ボックス設置駅へ廃油をペットボトルに入れて持参
- ②廃油は月1回業者が回収する※日時不定期
- ③回収された廃油はバイオ燃料として再利用  
※回収できる廃油はサラダ油のみ、  
ラード・オリーブオイル・石油等は回収不可

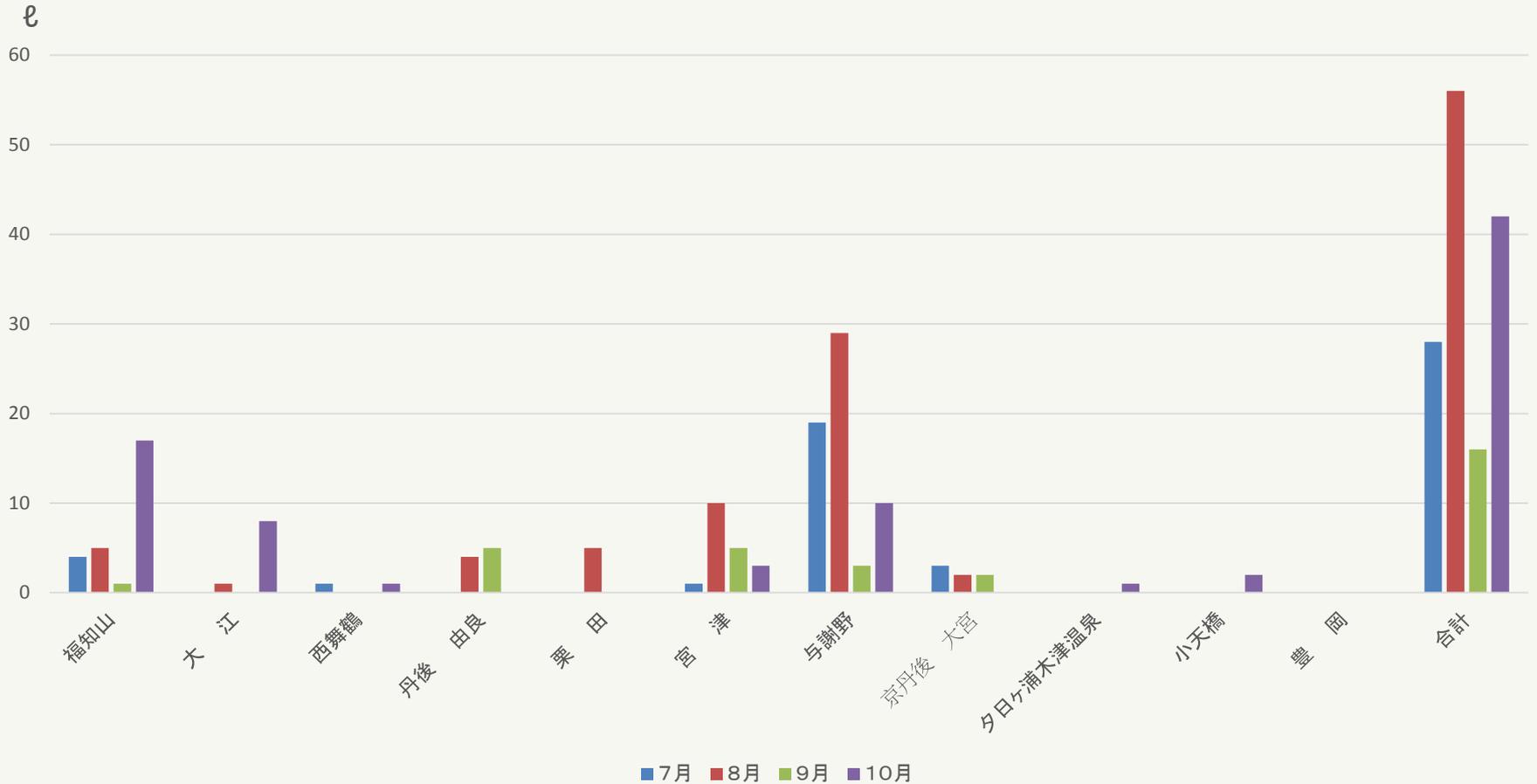
## ■設置駅

- 丹鉄線内の以下有人11駅(営業時間内のみ)  
 福知山駅、大江駅、西舞鶴駅、丹後由良駅、  
 栗田駅、宮津駅、与謝野駅、京丹後大宮駅、  
 夕日ヶ浦木津温泉駅、小天橋駅、豊岡駅、





# 廃油回収実績



CO2削減量 0.273t-CO<sub>2</sub> (見込み 0.711t-CO<sub>2</sub>/年)

10月末時点の廃油回収量: 142ℓ × 1.670kg-CO<sub>2</sub>/ℓ

# 列車アイドリングストップ

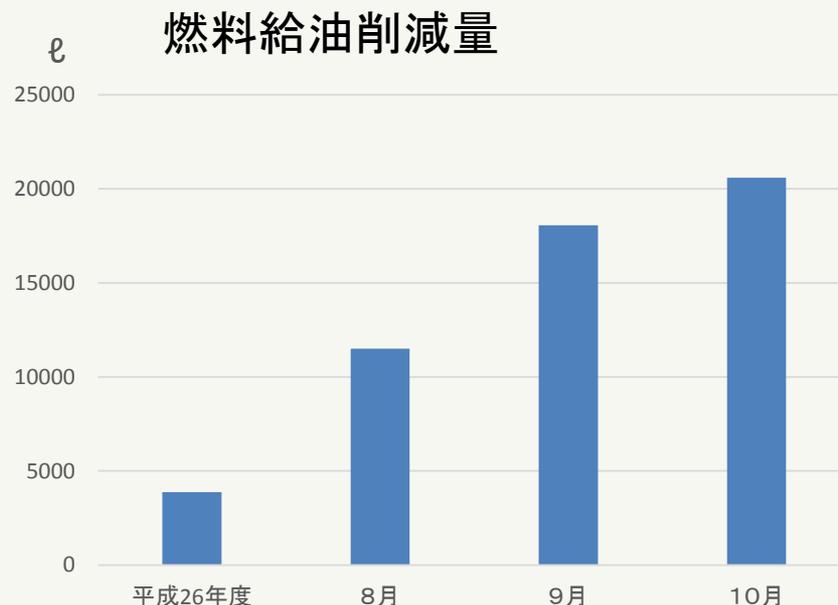


列車の折り返し運転時等、停泊時間が長い場合、お客様に駅待合室で乗車を待っていただき、気動車のエンジンを停止し、電車のパンタグラフを降下することで、燃料給油を削減する。

**燃料使用量を削減することで、環境負荷を低減し、経費も削減。**

CO2削減量 141.531t-CO<sub>2</sub>（見込み 424.592t-CO<sub>2</sub>/年）

10月末時点給油燃料削減量：  
54,040ℓ × 2.619kg CO<sub>2</sub>/ℓ



# 利用促進によるCO<sub>2</sub>削減効果



上下分離前の利用者減少傾向より成行の利用者数を推計し、鉄道再構築事業計画に基づく上下分離後の利用者数との差によって、利用促進の効果を算出。

増加した利用者が自動車を  
利用していたと想定した場合、  
自動車とのCO<sub>2</sub>排出量  
との差が環境改善効果。

CO<sub>2</sub>削減量 226.4t-CO<sub>2</sub>（見込み 113.2t-CO<sub>2</sub>/年）

平成28年度末時点利用促進効果：  
＝7万人×21km（平均乗車キロ）  
×154g-CO<sub>2</sub>キロ/人



※平成28年度は台風や雪害の影響あり



I. 運行会社公募による上下分離方式

II. 環境にやさしい地域鉄道の取り組み

WI

III. 地域と連携した利便性向上とまちづくり



## ○「北近畿タンゴ鉄道沿線地域公共交通網形成計画」

2015年12月策定、平成36年度までの鉄道再構築事業による地域鉄道活性化のための施策。沿線自治体、交通事業者、地域団体と連携。2ヶ月に1回の担当課長会議、年1回のトップ会議を実施。

## ○「京都丹後鉄道利用促進協議会」事務局:宮津市

利用促進に関する活動や地域団体の協力による植栽活動などの環境美化を実施。

## ○「丹後地域路線バス利便向上協議会」

バス事業者と、鉄道・バスの乗り継ぎ改善や、4社の鉄道・バスが3日間乗り放題となる「幸福パス」などの企画きっぷの共同発売などを毎年度検討している。

## ○「京都府北部地域連携都市圏の形成推進協議会」事務局:舞鶴市

広域的な地域課題の解決に向けて協議会を設置。

## ○豊岡版DMO「豊岡観光イノベーション」(H28.6.1設立)

観光まちづくりの共同事業として城崎温泉、コウノトリの郷公園をめぐるツアーを実施

## ○海の京都DMO「京都府北部地域連携都市圏振興社」(H28.6.28設立)

海の京都博開催(H27、来場約500万人)、2市2町で7つの体験ツアーを実施

# 2016年8月1日発売開始



## 沿線地域の交流人口を増やす企画乗車券の造成

### 地元の魅力を再発見！「家族」の思い出作りを応援！

#### 「家族お出かけきっぷ」



通常料金¥1,800

WEB割料金¥1,500

その他にも・・・

「城崎・天橋立観光きっぷ」 ¥1,700

「舞鶴・天橋立観光きっぷ」 ¥1,300

「幸福パス」 ¥5,800

など、地域の店舗やイベントと連携した  
多種多様な企画乗車券を発売



## 地元利用者の利便性向上、観光列車の強化！

H29年 ダイヤ改正



### 1 デイタイムの宮舞線、宮豊線が、1時間に1本運行

- デイタイム(9時-18時)の運行間隔を最大約2時間から約1時間に短縮  
西舞鶴発は毎時37分発 わかりやすく、覚えやすい。

### 2 宮福線の一部普通列車を快速列車に変更し運行

- 利用の多い宮福線を上り2本、下り1本快速化を図り最大26分短縮
- 等間隔化を図り、行き違いでの待ち時間(間延び時間)を改善

### 3 丹後の海を使用した「通勤ライナー」の新設

- 朝の時間帯に特急車両を使い宮津-福知山の速達性向上

### 4 あかまつを一日2往復化、観光列車を利用しやすく。



## 他府県及びインバウンドの利用者を拡大する

H30年 ダイヤ改正予定



### 1 デイタイムの宮舞線、宮豊線、宮福線でパターンダイヤ化

- デイタイムのパターンダイヤ化、西舞鶴発は毎時37分発(9時-18時)、福知山発毎時17分発(9時-16時)、豊岡発毎時0分前後発(9時-20時)

### 2 天橋立止まりの特急を網野まで延長し、行き先を統一

- 乗り換えが必要であった峰山・網野方面へ所要時間最大31分短縮
- 大阪・京都方面からのお帰りが便利に
- 朝の特急を除き、線内の特急は福知山～網野間の運行に統一

### 3 丹後地域での滞在可能な時間が拡大

- 夕方の京都・大阪方面への特急が約30分遅く出発

### 4 大阪・京都へ1時間ごとのアクセスが可能に

- こうのとりの増発で、福知山～大阪・京都間が1時間毎の運行に

# 丹後エリアの観光資源（一例）

丹鉄

TANTETSU



伊根の舟家



ゴウノトリの郷公園



加悦鉄道SL広場



夕日ヶ浦温泉



舞鶴赤レンガパーク



観光船



久美浜海水浴場



かに



丹後の地酒

2015.11.14 Debut

京都丹後鉄道で  
「海の京都」をイメージした  
新しい特急列車が登場。

# 丹後の海

京都ー丹後を走る特急列車

TANGONOUMI





## 「海の京都」の走るダイニングルーム



丹後くろまつ号



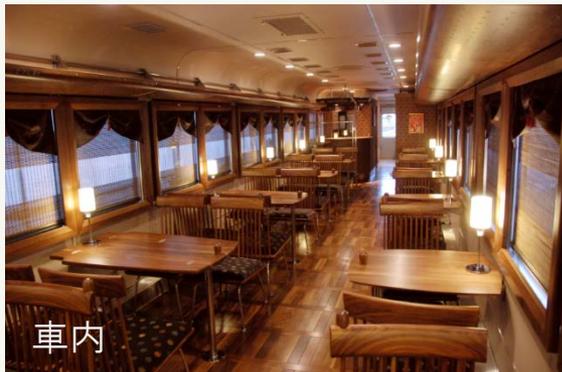
スイーツ



ランチ



ディナー



車内



優雅な車内で丹後の自然豊かな絶景とともに、地産食材を使用した味覚を堪能。車内は落ち着いた木のぬくもりを演出し、いつもと違う贅沢なひとときをお過ごしいただけます。車両デザインは水戸岡鋭治さんが手がける。

「**FOOD EXPERIENCE**」をテーマに、3ヶ月毎に商品を造成し、旬な食材と旬な景色をお楽しみいただけます。



## 丹鉄 × 地域住民

### 丹後くろまつ号

- ▶ 地域住民参加型の旅行商品の企画・実施。  
地域に住む生産者や料理人が、直接お客様に料理やサービスを提供。  
新たな体験、学び・出会いの場、笑顔を創出。



## コミュニティ・やりがいの創造で地域を活性化

# 丹後あかまつ号・丹後あおまつ号

丹鉄

TANTETSU



## 温もりとやすらぎを提供する「観光列車」



丹後あかまつ号



丹後あかまつ号車内



丹後あおまつ号車内

「観光列車」として気軽にご乗車いただける丹後あかまつ号・丹後あおまつ号。景観をお楽しみいただけるよう、ソファ席やカウンター席などさまざまなタイプの座席やショーケース、サービスカウンターを配置。また、由良川橋梁、奈具海岸など、絶景ポイントで速度を落とし運行することで、海と山の絶景をお楽しみいただけます。







# 丹鉄ビジネススクール

## 地域に根付いた収益モデルを生み出す人材の育成

京都丹後鉄道 × umari  
KYOTO TANGO RAILWAY

地方創生のための  
鉄道ビジネススクール  
開講!

丹鉄沿線の地方創生を継続的に進めるため、全国の鉄道ファンや企業家を対象としたビジネススクールを開講。全国の鉄道ファンの想いをビジネスに繋げる筋道を作り、『ビジネスを生み出す人材』と『その事業に対する投資』の両軸を結びます。

5/24～8/2まで計8回の講義を終え、受講生の提案実現に向けた取組みを継続中。



## 丹鉄ファンド・鉄道ビジネススクール

WILLER

日本初の投資型鉄道ファンド

umari  
Capital

鉄道ファン 아이디어を実現

### 投資ポリシー

丹鉄の乗客の  
皆さんが  
より楽しくなるビジネス

沿線の地域の人々が  
快適になったり  
交流がうまれる  
きっかけとなる  
ビジネス

外国人の観光客や  
地域外の方が  
興味を持って  
丹鉄沿線に訪れる  
きっかけとなるビジネス

地域の人々が  
関わることのできる  
仕事につながるビジネス

一件当たりの投資額 300万~2,000万程度を想定

京都丹後鉄道の駅ナカ、鉄道車内、丹鉄沿線の価値向上

京都丹後鉄道沿線の地方創生

全国展開

認知度向上・沿線住民の方の地元愛の醸成

鉄道  
ビジネス  
スクール



# 地域に根付いた収益モデルを生み出せる人材を育成する



## 丹鉄ファンド・鉄道ビジネススクール

第一期生のビジネスアイデアから トライアル企画を実現  
「鉄道ワンダーランド計画」

### キッズ鉄カフェ in 宮津駅



▲ カフェ内にジオラマを設置。丹鉄駅員の子供用制服を着て記念撮影ができる「なりきり駅長」やグッズ販売も実施。

### 鉄道おもちゃ列車



▲ 畳を敷いたお座敷列車内に、鉄道おもちゃのジオラマを設置。

# 丹後王国「食のみやこ」×丹後あかまつ号コラボ列車運行



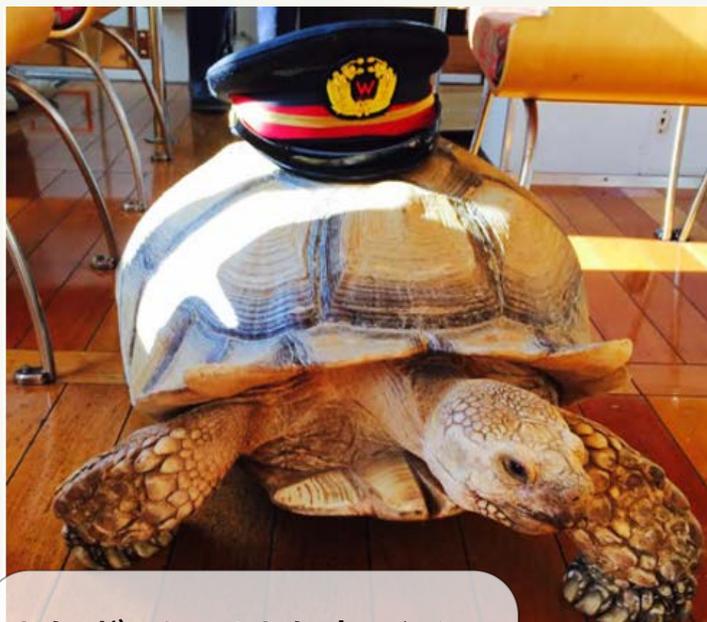
## あかまつ1号

2017年8月5日にあかまつ号で丹後王国さんとのコラボ列車を運行しました！

丹後王国のかわいい動物たちが乗車！動物クイズやふれあい体験などを行い乗客の方は癒されながらご乗車されていました。



モルモット3兄弟！  
モフモフでかわいい



リクガメのリクトくん！  
一日車掌さんとして  
頑張りました



触ったりえさをあげたり  
子供も大人も楽しんでました

# 丹後王国「食のみやこ」×丹後あかまつ号コラボ列車運行



## あかまつ2～3号

2017年8月5日に丹後王国自家製の7種類のクラフトビールの試飲や  
その他農産物の試食販売を行いました！  
丹後王国の商品の車内販売も非常に好評でたくさんご購入いただきました



農産物の試食は新鮮なフルーツ



丹後王国限定の7種類のクラフトビール

いろいろ飲み比べいただき  
お客様も非常に喜んでおりました



# 2017年11月 天橋立駅に新規出店

運営事業者：丹後王国（パソナグループ）

— 天橋立店舗のコンセプト —



## 店舗イメージ

店舗名：丹後王国シーサイドバル  
 営業時間：10:30～18:00（定休日なし）  
 サービス内容：  
 お弁当販売、お土産販売、クラフトビール  
 販売等



- |   |  |  |   |   |
|---|--|--|---|---|
| <br>丹後クラフトビール<br>TANGO GOOD GOODS認定<br>株式会社丹後王国 | <br>ハーブヘシご寿司<br>TANGO GOOD GOODS認定<br>有限会社エムユーカンパニー | <br>My塩<br>TANGO GOOD GOODS認定<br>西品株式会社 | <br>ヤマギン いかの塩辛<br>TANGO GOOD GOODS認定<br>有限会社シブタニ | <br>牧場のチーズケーキ<br>TANGO GOOD GOODS認定<br>平林ジャージー牧場    |
| <br>丹後のばら寿司<br>株式会社丹後王国                       | <br>ワイン塩<br>天橋立ワイナリー                              | <br>丹後十二蔵地酒飴<br>株式会社丹後王国              | <br>間人アイスキャンディー<br>間人アイスキャンディー                 | <br>ジャージーアイス<br>TANGO GOOD GOODS認定<br>株式会社ジャージー牧場 |

丹鉄珈琲の販売等、地元企業との連携を推進



# 丹鉄珈琲スタート！（2017年8月）

ポスター

WEBサイト

TANTETSU COFFEE

## 丹鉄珈琲

114 KM CAFE

produced by  
京都丹後鉄道  
KYOTO TANGO RAILWAY

世界で一番大きい  
カフェができました。  
114キロの広大な土地に。

美しい景色、のんびりとした空気、ゆっくりと流れる時間  
この京丹後鉄道沿線の日常に合うものとは・・・  
それは珈琲である。

京都丹後鉄道の駅や列車を使って  
沿線全体が“カフェ”となる  
京丹後鉄道珈琲プロジェクト 始動

【観光列車での提供】 京都丹後鉄道観光列車の「丹後くまのつ号」、「丹後あかまつ号」、「丹後あまのつ号」の車内でご提供いたします。  
アテンダントが丁寧に淹れた珈琲を是非お楽しみ下さい。※車内提供ブレンドは、定期的に変わります。  
【お土産販売】 観光列車内及び天橋立駅窓口にて、お土産販売をいたします。（豆：各200g）

私は、  
コーヒーと  
旅に出る。

NIKKO COFFEE × 天橋立スイーツ × 京都丹後鉄道

<p>Yosano</p> <p>京都丹後鉄道</p> <p>天橋立ブレンド</p> <p>1,400円</p>	<p>Kyotango</p> <p>京都丹後鉄道</p> <p>天橋立ブレンド</p> <p>1,400円</p>	<p>Amanohashidate</p> <p>京都丹後鉄道</p> <p>天橋立ブレンド</p> <p>1,400円</p>	<p>Maizuru</p> <p>京都丹後鉄道</p> <p>天橋立ブレンド</p> <p>1,400円</p>	<p>Fukuchiyama</p> <p>京都丹後鉄道</p> <p>天橋立ブレンド</p> <p>1,400円</p>
--	--	--	---	---

世界で一番大きいカフェができました。  
直径114キロの広大な大地に。

## 丹鉄珈琲

私は、  
コーヒーと  
旅に出る。

## 珈琲ラベル





## 丹鉄 × 地域の公共交通事業者

### くみはまライナー

- JR「城崎温泉駅」から京都丹後鉄道「久美浜駅」を結ぶ臨時列車を期間限定運行。JR線と京都丹後鉄道を乗換無しで利用可能に。



至：天橋立

## 城崎温泉から天橋立を結ぶゴールデンコース構築



観光列車同士の連結は  
おそらく日本初



## ぐるっと北近畿を運行!



「丹後くろまつ号」とJRが運行する観光列車「天空の城 竹田城跡号」を連結したイベント列車「ぐるっと北近畿」を運行！！

- 運行日程 毎月1回程度運行
- 内容 毎月、北近畿の各地を運行
- 料金 ツアーごとに異なる

イベントや企画に併せて運行を計画。  
北近畿の魅力を伝えるPR車として期待



キャンペーン概要      お得な商品のご紹介      ぐるっと北近畿の運行      イベント

### キャンペーン概要



本キャンペーンでは北近畿の各事業者が連携をして、このエリアが育んだ「風景」「食」「人」にこだわった素材を盛り込んだプランを通して「地方旅行の再発見」を提案し、商品として販売していきます。

# JR連携企画 むるっと北近畿運行開始！



## 2017年6月24日からむるっと北近畿が運行を開始！



## 7月以降も順次運行し、 引き続き北近畿のPRを含めて実施！



# 2017年6月18日 鉄道パラダイス出展

JRや沿線自治体と連携をし、京都駅前広場にて北近畿をPR！



沿線の観光地と連携をしたPRをすることで、  
誘客に向けた相乗効果を図る



舞鶴市の赤レンガパークには来場者2万人以上

<実施内容>

なりきり駅長・ミニ列車の運行・丹鉄グッズの販売  
丹鉄珈琲の試飲・丹鉄のドローン動画紹介



# 2017年4月 施設見学 & あかまつ乗車体験開催

丹鉄

TANTETSU



- ・丹鉄ビジネススクール1期生・福原さんの設立したKTB（北近畿鉄道ビジネス株式会社）が主催。
- ・4月29日は、4組9名の方にご参加いただきました。
- ・敦賀市からご参加いただいたご家族も。
- ・普段は出来ない体験に、子どもさんも大人も楽しんでいただきました。



 WILLER

To All Places, for All People, by All Ways, with All Organizations & Technology. FOR ACCESS ALL

Copyright © WILLER, Inc. ALL rights reserved.

# 職場体験学習 <毎年実施>



沿線の中学の生徒さんに丹鉄の仕事を体験していただきます

2017年10月31日(火)、11月1日(水)、2日(木)

9:00~15:00

江陽中学校

宮津駅で構内放送案内業務・  
清掃・花の水やりなどを体験



地元生徒に鉄道に親しんでいただくよい機会



# 連絡先

応募者名	WILLER TRAINS株式会社(京都丹後鉄道)
広報部署	WILLER PR事務局
連絡先	TEL:03-5572-6068 FAX:03-6673-4282
	MAIL:koho@willer.co.jp